

基本政策

令和8年(2026年) 7月策定

1. 策定の趣旨

市長の市政運営の基本理念「創る改革の“シンカ”～ワンランク上をめざし さらなる発展・成長へ～」に基づき、任期中に取り組む政策を「基本政策」として取りまとめ、毎年度その進捗状況を評価・公表するものです。

2. 期間

令和8年度(2026年度) ～ 令和11年度(2029年度)

3. 構成

「5つの政策の柱」とそれを構成する「80の政策項目」から成ります。

4. 評価方法

施策の実施状況等を基に、市長が毎年度評価します。

5. 公表

進捗状況の結果を毎年度4月1日にホームページ等で公表します。

5つの政策の柱

I. 子ども・教育政策

子ども・若者・子育てを応援するまちへ

II. まちづくり政策

憩い・潤いで満たされるまちへ

III. 防災・健康・共生政策

誰もが自分らしくいきいきと過ごせるまちへ

IV. 都市魅力・活力向上政策

誇りと愛着のもてるまちへ

V. 経営改革

市民サービスをレベルアップ

I. 子ども・教育政策

子ども・若者・子育てを応援するまちへ

子ども・若者が将来に**夢と希望**を持ち、子育て家庭がゆとりをもって安心して子育てができる環境の実現をめざします。そのため、“**こどもまんなか**”の視点のもと、**子ども・若者とその保護者への切れ目のない支援体制の充実**を図り、ライフステージに応じた取組みを体系的に推進します。

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
1	中学校給食費の無償化	市立中学校・義務教育学校後期課程の全生徒を対象とした中学校の給食費を無償化します。子育て世帯の経済的負担を軽減し、「豊中版教育無償化」をさらに前進させます。	制度設計・調整	実施 ※実施時期は国の動向もふまえ調整	➡	➡
2	0～2歳保育料の無償化	認可保育施設等を利用するすべての0～2歳児の保育料を無償化します。子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子育てできる環境を整備します。	制度設計・調整	実施	➡	➡
3	妊産婦のタクシー利用を助成	妊産婦が通院や健診の際に利用できるタクシー乗車券を交付します。移動の負担を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てに臨める環境づくりを進めます。	準備・実施	➡	➡	➡
4	中学生の習い事などを助成	中学生の習い事や学校外活動にかかる費用などを助成します。物価高の影響を受ける子育て世帯の負担を軽減するとともに、子どもたちの学びや体験の機会を広げます。	制度設計・調整	システム構築	実施	➡

I. 子ども・教育政策

子ども・若者・子育てを応援するまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
5	無痛分娩費用を助成	無痛分娩の希望者に費用を助成します。出産方法を自由に選べる環境を整え、すべての妊婦が安心して出産を迎えられるようサポートします。	制度設計・調整	➡	実施	➡
6	放課後の学校を新しい居場所	放課後の小学校で子どもたちが安心して過ごせる「新しい居場所」を創出します。体育館や学校図書館などを活用して多様な体験・活動ができる場を提供し、子どもの声を反映しながら、子どもたちの健全な育成を支援します。	制度設計・試行実施	➡	➡	実施
7	こども園でてぶら登園を実現	こども園にお昼寝用コットを導入し、布団の持ち運びが不要な「てぶら登園」を実現します。公立・私立すべてのこども園で、保護者の毎日の負担を軽減します。	制度設計・調整	実施	➡	➡
8	子どもが天候にかかわらず思いっきり遊べる公園・施設づくり	雨の日も暑い日も、子どもたちが思いっきり遊べる公園・施設づくりを進めます。屋根付き広場や水遊び施設、屋内遊び場など、天候を気にせず楽しめる環境を充実させます。	実施	➡	➡	➡
9	24時間対応のAI子育て相談アプリを導入	24時間いつでも子育ての悩みを相談できるAIアプリを導入します。子育てサービスの情報も簡単に入手でき、日々の子育てをもっと安心・便利にサポートします。	システム構築・実施	➡	➡	➡
10	千里コラボに子育て支援拠点ほっぺ分室を設置	千里コラボセンター内に「ほっぺ北部分室」を新設します。北部地域にお住まいの方が身近な場所で子育て相談や親子交流ができる拠点を整備します。	設置準備・設計	➡	工事	開設

I. 子ども・教育政策

子ども・若者・子育てを応援するまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
11	学びの多様化学校(不登校特例校)および不登校相談支援センターを開設	令和9年4月に「学びの多様化学校」を開校し、不登校支援の中核拠点「不登校相談支援センター」を設置します。相談・居場所・学びを一体的に提供し、一人ひとりに寄り添った支援を行います。	開設準備	開設	➡	➡
12	フリースクール利用料の助成	不登校によりフリースクールに通う児童生徒の保護者に、利用料の一部を助成し、社会的自立に向けた活動を後押しします。	制度設計・調整	➡	実施	➡
13	老朽化した学校を計画的に建替え	今後の人口推移や小中一貫教育の推進等の状況を踏まえながら、築年数の古い学校(第二中学校区・第三中学校区・第四中学校区・第十二中学校区)から順に計画的に建替えを実施します。児童生徒の安全を最優先に、財政負担の平準化を図りながら、快適な学習環境を整備します。	整備方針策定	事業着手	➡	➡
14	小学校での教科担任制を拡大	小学校での教科担任制を拡大し、専門性を活かした質の高い授業を通じて、学力向上とグローバル人材の育成を進めます。	実施準備	実施	➡	➡
15	学校の水泳授業を民間プールで実施	民間プール施設を活用した水泳授業を拡大します。専門インストラクターと教員のチームティーチングにより、一人ひとりに合った安全できめ細かな指導を行います。	実施	➡	➡	➡

I. 子ども・教育政策

子ども・若者・子育てを応援するまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
16	トップレベルの英語教育でグローバル人材を育成	AET(外国人英語指導助手)を全校に配置し、小学1年生から日常的に英語に触れる機会を増やします。生きた英語に親しみ、楽しみながら英語力を伸ばせる環境を整えます。	制度設計・調整	実施	➡	➡
17	外部人材による最先端のAI・デジタル教育	民間企業の先端技術を持つ人材を講師に招き、児童生徒向けのAI・デジタル教育を実施します。これからの時代に必要な情報活用能力を育みます。	試行実施	実施	➡	➡
18	豊中ふるさと教育の実施	豊中ならではの自然・歴史・文化を学ぶ「ふるさと教育」を全校で実施します。地域への愛着を育み、地域課題を考え、発信できる力を養います。	試行実施	実施	➡	➡
19	若者チャレンジ応援事業	高校生・大学生など若い世代の公益活動を応援します。活動経費や拠点の確保を支援し、次世代の地域活動の担い手を育成します。	制度設計・調整	実施	➡	➡
		若者が市政に関するテーマについて議論し、市職員との共創により施策づくりを行う(仮称)豊中みらい共創チームを設置します。	実施	➡	➡	➡

I. 子ども・教育政策

子ども・若者・子育てを応援するまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
20	大学等の奨学金返還支援	大学等の奨学金返還を支援します。若い世代の経済的負担を軽減し、豊中市への定住を促進するとともに、若者のチャレンジを後押しします。	制度設計・調整	➡	実施	➡
21	待機児童ゼロを実現	保育ニーズの増加に対応し、民間園の新規整備や定員増加を進めます。誰もが安心して子どもを預けられる環境を整え、待機児童ゼロを実現します。	園整備 (定員増加)	➡	待機児童ゼロ達成	➡

II. まちづくり政策

憩い・潤いで満たされるまちへ

外出することに**楽しさや期待感**を感じられ、多世代が憩い、集い、交流できる魅力ある都市空間の形成をめざします。そのため、本市がこれまで培ってきた上質な生活環境という強みを活かしながら、公園や公共施設等のさらなる充実を図り、**都市空間の価値の一層の向上(ワンランクアップ)**を推進します。

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
22	公民連携で新しい“せんちゅう”を	千里中央地区において、一大商業核の形成や高次都市機能を導入するとともに、周辺公園と連携したまちづくりを推進し、公民連携により北部大阪を先導する都市拠点としての活性化を進めます。	整備事業検討・調整	基本計画改訂	都市計画変更	事業着手
		千里中央地区から至近距離にあり、まとまった緑として貴重な空間である千里中央公園と千里東町公園について、「都会のオアシス」となる空間として2公園を一体的に捉え、段階的に整備をすることで、新たな価値を生み出し、千里中央エリア全体の活性化を進めます。	準備・設計	設計	工事	一部供用開始
23	東西軸の核となる曾根駅周辺エリアを文化・健康ゾーンとしてバージョンアップ	曾根駅周辺エリアにおいて、まちづくり基本構想を策定するとともに、周辺基盤整備や公民連携、公共施設の連携を図り、あわせて(仮称)中央図書館を含む複合施設整備および豊島公園のリニューアルを一体的に推進します。	構想案検討	構想策定	事業着手	➡
24	南部地域のインフラ整備を推進	南部地域の玄関口となる庄内駅・神崎川駅周辺などの整備を進めます。利便性・防災性を高め、地域の魅力向上と賑わいの創出により、将来にわたって選ばれるまちをめざします。	構想案検討	構想策定	事業着手	➡

II. まちづくり政策

憩い・潤いで満たされるまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
25	服部天神駅前の安全対策ほか、各駅を拠点とした魅力向上の取組みを推進	服部天神駅周辺の安全性・利便性を向上させ、賑わいを創出します。豊中駅周辺でも歩行者の安全確保とにぎわいづくりを進め、各駅を拠点とした魅力あるまちづくりを推進します。	構想案検討・関係者協議	構想策定	事業着手	➡
26	全自動のEVバス走行を官民連携で実現	千里中央～北千里間でEV(自動運転)バスの実証運行を行います。運転士不足への対応と先進技術の導入により、便利で持続可能な公共交通を実現します。	実証	➡	➡	実施
27	乗合タクシー「みなのもつて」の展開など公共交通の充実	坂道が多い地域に乗合タクシー「みなのもつて」を展開します。また、AIオンデマンド交通の実証運行を開始します。公共交通の充実により、移動が困難な地域にお住まいの方の外出を支援します。	運行 (乗合タクシー) 検討・実証 (AIオンデマンド)	➡	運行拡大 (乗合タクシー) ➡	➡
28	図書館を核とした本のあるまちづくりを推進	歩いていけるところに図書・学びの空間スペースをつくれます。図書館を核に本を活用した学びの支援・居場所づくり・交流の創出に取り組みます。	構想案検討	構想策定	推進	➡
29	みんなの憩いの場として公園を大改革	公園を大改革します。魅力的な遊具の設置、カフェの誘致、ボールパークの整備など、市民の多様なニーズに応える憩いの場としてバージョンアップします。	実施	➡	➡	➡

Ⅱ. まちづくり政策

憩い・潤いで満たされるまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
30	公民連携で歩道やオープンスペースに潤いを	「花いっぱい大作戦」を共通のキーワードに、事業者、市民と一体となって駅前、歩道、公園、公共施設、民有地などあらゆる空間を花いっばいに彩り、多様な交流が生まれる賑わいの場づくりを進めます。	実施	➡	➡	➡
		こどもや若者・子育て世代等が住み続けたいと思うまちの実現を図るため、駅前広場や歩道等の「居心地がよく長居したくなる空間」「賑わいがあり出かけたくなる空間」の創出を推進します。	整備	➡	➡	➡
31	公民連携で脱炭素社会を実現	ペロブスカイトなど次世代型太陽電池の将来の普及を見据え、市有施設において率先導入します。	設置場所の調査検討・調整	設置準備	設置	➡
		環境の問題について、あらゆる人が自分事としてとらえて、気づきや行動変容に繋がるよう多様な市民の意見を聞くプラットフォームとして気候市民会議を開催し、「(仮称)とよなか環境行動指針」を策定します。	指針案検討	指針策定	実施	➡
		家庭から排出される廃食油を回収し、航空機燃料(SAF)などへのリサイクルに取り組みます。	回収拠点拡大	➡	➡	➡

Ⅱ. まちづくり政策

憩い・潤いで満たされるまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
32	路上喫煙禁止の強化と分煙環境の整備	市内全域で歩きたばこを禁止し、受動喫煙対策を強化します。分煙環境も整備し、誰もが快適に過ごせる美しい都市空間づくりを進めます。	条例改正	喫煙禁止強化 分煙環境整備	→	→
		禁煙治療に要する医療費を助成し、禁煙したい人を確実に受診に繋げます。	制度設計・調整	実施	→	→

Ⅲ. 防災・健康・共生政策

誰もが自分らしくいきいきと過ごせるまちへ

年齢や障害の有無にかかわらず、多様性を尊重し合い、誰もが地域でいきいきと活躍できる共生社会の実現をめざします。そのため、**住み慣れた地域で安心して暮らし続ける**ことができるよう、防災・健康・福祉分野の連携を強化し、市民一人ひとりの**暮らしを支える取組み**を総合的に推進します。

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
33	生活インフラ防災対策の強化	新たな被害想定やトイレ・ベッド対応など多様な課題、ニーズに対応した計画の見直しを進めます。また、避難所環境改善や防災士資格取得支援など自主防災組織への支援、防災DXなどをより一層強化することにより、安全・安心な防災体制づくりを推進します。	実施	➡	➡	➡
		老朽化した浄水施設のあり方の検討を進め、その方向性に基づく水道施設の整備計画等を策定し、耐震化を進めます。	計画案検討	計画策定	設計	➡
		豊中市上下水道耐震化計画に基づき、上下水道管路の耐震化を計画的に進めます。	設計・工事	➡	➡	➡
		管轄の消防団及び自主防災組織等と連携した消火訓練を定期的実施することで、地域の防災力を高めます。	実施	➡	➡	➡

Ⅲ. 防災・健康・共生政策

誰もが自分らしくいきいきと過ごせるまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
34	安否確認のデジタル化、避難に支援が必要な方を個別サポートするしくみを強化	災害時の安否確認をデジタル化し、迅速な避難体制を構築します。避難に支援が必要な方の個別計画を充実させ、福祉避難所も拡充し、一人ひとりに応じた支援を行います。	実施	➡	➡	➡
35	災害時の司令塔となる危機管理センターを整備	災害対策の中核機能を集約・常設化した危機管理センターを整備し、迅速な意思決定を可能とするとともに、平常時には防災啓発や研修拠点として活用することで、自助・共助・公助力の向上につなげます。	設計	整備	実施	➡
36	個々の健診や予防接種のデータを活かした健康づくり	健診や予防接種のデータを活用し、一人ひとりに合った健康づくりを進めます。デジタル技術を活かして健診や保健指導をより便利に受けられるようにするとともに、病気の早期発見・重症化予防に取り組みます。	準備・検証	一部実施	実施	➡
37	ヒアリングフレイル対策の強化	聴こえの低下でお困りの方を支援するため、補聴器の購入費用を助成します。聴こえを改善することで、コミュニケーションや社会参加を促進し、いきいきとした生活をサポートします。	制度設計・調整	実施	➡	➡
38	HPVワクチンの男性接種費用を助成	小学6年生から高校1年生相当の男性を対象に、HPVワクチンの接種費用を助成します。感染症予防を推進し、将来の健康を守ります。	制度設計・調整	実施	➡	➡

Ⅲ. 防災・健康・共生政策

誰もが自分らしくいきいきと過ごせるまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
39	専門機関・保健所による医療・科学的な視点で介護予防をサポート	医療機関と連携し、エビデンスに基づいた介護予防に取り組みます。フレイルの早期発見・対策を推進し、高齢者の皆さんがいつまでも元気に暮らせるよう支援します。	制度設計・調整	実施	→	→
40	豊中病院を阪大病院・国循とともに圏域の核となる高度医療機関に	市民の生命と健康を守る高度医療体制の充実を目的として、救急医療・小児周産期医療の充実と高度専門医療の強化に取り組みます。医療・経営の両面からの変革により、急性期医療を担う拠点病院としての位置づけを確立するとともに、収支黒字化をめざします。	実施	→	→	→
41	子どもから高齢者までみんなが集える地域交流の場を創設	既存の公共施設をリニューアルし、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に集える多世代交流拠点を整備します。居場所・交流・相談ができる場を創出することで、世代を超えたつながりを育みます。	制度設計・調整	→	工事	→
42	ボランティア参加と支えあいを促進するしくみづくり	地域活動やボランティアへの参加を促進するため、マチカネポイントの付与など新たなしくみをつくります。支え合いの輪を広げ、地域コミュニティの活性化を進めます。	制度設計・調整	実施	→	→
43	コミュニティ政策の深化と地域の支えあい強化	担い手の負担軽減や団体間の連携強化を進め、持続可能で自律的な地域づくりを推進します。また、地域の福祉課題(買い物支援・ごみ出し支援など)に取り組む団体を支援します。	制度設計・調整	実施	→	→

Ⅲ. 防災・健康・共生政策

誰もが自分らしくいきいきと過ごせるまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
44	学び・つながりなど高齢者の元気をサポート	高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせるよう、学びの機会や同好会活動、ボランティア参加を支援します。デジタルツールも活用し、情報発信と交流を促進します。	制度設計・調整	➔	実施	➔
45	子育て中の方やシニアの方の柔軟な働き方を支援	子育て中の方やシニアの方が自分のペースで働けるよう、デジタルツールを活用し、企業とのマッチングを支援します。多様な働き方を実現し、活躍の場を広げます。	実施	➔	➔	—
46	シングルマザー・ファザーのサポート充実	シングルマザー・ファザーが安心して生活できるよう、サポートを充実させます。実態調査を行い、子育て・生活支援や手続きの利便性向上など、ニーズに合った支援策を推進します。また、既存の育児、家事支援を充実させます。	制度設計・調整	実施	➔	➔
47	女性活躍をサポートする取組みを強化	女性の活躍を応援します。再就職・起業の支援講座、女性相談窓口の一本化、SNS相談の導入など、一人ひとりの状況に寄り添った支援の仕組みをさらに充実させます。	実施	➔	➔	➔
48	お一人暮らしの高齢者などのペットの一時預かりなどを支援	お一人暮らしの高齢者などがペットと安心して暮らせるよう、入院時などのペット一時預かりやセカンドオーナー探しを支援する仕組みを整備します。	システム構築・実施	➔	➔	➔
49	不妊治療のサポート充実	不妊治療を受ける方をサポートします。先進医療も助成対象に加え、助成金額を拡充し、安心して治療に取り組める環境を整えます。	制度設計・調整	実施	➔	➔

IV. 都市魅力・活力向上政策

誇りと愛着のもてるまちへ

豊中の魅力を次世代へより良いかたちで継承し、市民が地域に誇りと愛着をもって暮らせる都市の実現をめざします。そのために、人材、まちなみ、文化、歴史、産業、市民活動などの多様な地域資源を発展・成長の基盤として最大限に活用し、都市の魅力と活力の向上につなげていきます。

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
50	プロ・スポーツチームを誘致	プロスポーツチームを誘致し、トップアスリートと市民が触れ合える機会を増やします。スポーツを通じたまちの活性化をめざします。	調整	➡	実施	➡
51	日本センチュリー交響楽団をはじめまちぐるみで音楽・文化を	日本センチュリー交響楽団をはじめとした音楽・文化をまち全体で楽しめる環境を整えます。コンサートやアート展示など、市民が気軽に参加できる機会を増やします。	制度設計・調整	実施	➡	➡
52	豊中の魅力・政策に共感する情報発信	豊中の魅力や市の取組みをKPIにより評価しながら、SNS・動画で分かりやすく発信します。市民の皆さんに「自分ごと」として関心を持ってもらい、まちづくりへの参加を促します。	広報戦略策定・実施	➡	➡	➡
53	営業・広報専門官を配置し、投資財源を確保	市の魅力を内外に売り込む「営業・広報専門官」を配置します。戦略的なPRでブランド力を高め、ふるさと納税など投資財源を確保します。	準備	実施	➡	➡

IV. 都市魅力・活力向上政策

誇りと愛着のもてるまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
54	豊中つばさ公園『ma-zika』を起点とした観光呼び込み	豊中つばさ公園「ma-zika」を、市内外から人が集まる観光スポットに育てます。民間のノウハウも活かし、まちの新たな顔として魅力を発信します。	制度設計・実施	→	→	→
55	思いっきり体を動かせるスポーツ環境を整備	学校再編により活動場所が減少している状況を踏まえ、市南部地域のスポーツ団体を対象に、施設の合同利用や統合・集約化を促進する支援を行い、学校体育施設等の利用効率向上と活動場所の確保を進めます。	制度設計・実施	→	→	—
		旧野田小学校跡地を活用し、球技利用が可能な多目的広場を整備することで、学校再編に伴う活動場所の減少に対応するとともに、地域住民の交流・憩いの場としての機能も確保し、南部地域におけるスポーツ活動環境を充実させます。	制度設計・調整	工事	→	→
		体育施設に授乳BOXやキッズスペース等を整備するとともに、託児付きスポーツ教室を実施することで、子育て世代に配慮した利便性の高い施設サービスを提供します。また、ふれあい緑地球技場を人工芝化し、稼働日数を増加させます。	実施 (施設整備) 設計 (ふれあい緑地)	→ 工事 (ふれあい緑地)	→ 利用開始 (ふれあい緑地)	→
56	教育×企業×デジタルによる豊中発イノベーションの創出・循環	学校での最先端デジタル教育とデジタル関連企業への立地支援を一体的に推進する「デジタルによる豊中発イノベーションの創出・好循環モデル」の仕組みを構築し、取り組めます。	調整・一部実施	実施	→	→

IV. 都市魅力・活力向上政策

誇りと愛着のもてるまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
57	魅力・活力の視点でハード・ソフト両面から政策を推進	豊中の魅力・活力をハード・ソフト両面から高めます。ブランド戦略に基づき、まちの魅力を伝えたいターゲットに合わせて分かりやすく発信するなど、まちのブランド力を高める取組みを強化します。	制度設計・調整	実施	→	→
58	産官学連携でスタートアップや起業をサポート	大阪大学との連携でスタートアップ・起業を支援します。産官学連携でイノベーションを生み出す環境を整え、大学発ベンチャーの市内誘致など、地域経済の好循環につなげます。	実施	→	→	→
59	千里中央にビジネスサポート拠点を設置	千里中央にビジネスサポート拠点を設け、起業・企業誘致を促進します。交流会の開催や支援体制の強化で、広域から人と企業が集まるまちをめざします。	制度設計・調整	実施	→	→
60	ふるさと納税を活かした地域経済の活性化	寄附データの分析に基づく戦略的な返礼品構成の構築により寄附拡大を図るとともに、返礼品開発支援や事業者誘致、販路拡大に資する仕組みを拡充します。あわせて本市の特色を活かした体験型返礼品の充実を通じて地域経済の活性化を推進します。	制度設計・実施	→	→	→
		地域経済の活性化に向け、ふるさと納税の返礼品を創出する企業の誘致を進め、産業育成や関係人口の創出を図り、持続可能な地域経済の好循環を確立します。	制度設計・調整	実施	→	→

IV. 都市魅力・活力向上政策

誇りと愛着のもてるまちへ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
61	地域特性を活かした企業・民間サービスの誘致	千里中央や蛍池・空港周辺など、地域の特性を活かした企業誘致を進めます。ホテル、子育てサービス、スタートアップなど多様な民間投資を呼び込む仕組みを構築し、まちの魅力を高めます。	実施	→	→	→
62	女性と企業のマッチング支援を強化	女性の就職・再就職を強力にサポートします。市独自の無料職業紹介所や女性活躍推進拠点を通じて、一人ひとりに合った企業とのマッチングを支援する仕組みを構築し、取り組みます。	実施	→	→	→
63	豊中にゆかりのある企業等との共創を促進	豊中ゆかりの企業との連携を深め、地域課題の解決に取り組みます。優れた商品・サービスを認定する仕組みを構築し、市のブランド力向上と共創を促進します。	制度設計・調整	実施	→	→
64	とよなかアンバサダーを任命し、まちの魅力を全国に発信	豊中ゆかりの著名人を「とよなかアンバサダー」に任命し、まちの魅力を全国に発信します。知名度や影響力を活かし、市の認知度向上をめざします。	実施	→	→	→
65	地域資源を活かし、地域での学びと活動の循環を向上	個別の学びや活動の機会が相互に連携されることをめざし、既存施策を再編・連携し、「学びから活動、担い手へとつながる循環構造」を構築します。	制度設計・調整	実施	→	→
66	大阪国際空港をもっと便利に	大阪国際空港の利便性向上をめざします。長距離便の増便や国際線チャーター便の実現に向け、国や府への働きかけを進めます。	調整・実施	→	→	→

V. 経営改革

市民サービスをレベルアップ

社会環境の変化や多様化する市民ニーズに的確に対応し、**持続可能で質の高い都市経営の実現**をめざします。地域に根ざした課題把握を進めるとともに、地域特性に応じた施策展開を図りながら、市役所の業務やサービスのあり方を不断に見直し、**スピード感をもって**変革を推進します。

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
67	窓口サービスのレベルアップ	窓口での更なるDX化を推進するとともに手続きのオンライン化等により「書かない・待たない市役所」「来庁しなくても手続きができる市役所」をさらに進めます。	準備・調整	➡	実施	➡
		マイナンバーカード特設会場について窓口を移設するとともに、予約システムを活用した来庁者数の平準化により混雑緩和と待ち時間短縮を進めます。	準備・調整	実施	➡	➡
68	おくやみ窓口の設置	ご遺族の手続き負担を軽減する「おくやみ窓口」を設置します。必要な手続きをワンストップで行える寄り添ったサービスを提供します。	準備・調整	実施	➡	➡
69	マーケティング組織を新設	ニーズを的確に把握し、施策に活かすマーケティング組織を新設します。豊中のブランド力を高め、市内外に浸透させ、豊中への愛着・誇りを向上させるとともに、企業等の関心を誘引し、歳入確保・人口増に繋げていきます。	準備・調整	実施	➡	➡
70	ご寄附により施策の応援をいただけるようなしくみを構築	市の施策への応援をより広げる寄附のしくみを構築します。クラウドファンディングや企業版ふるさと納税を推進し、まちづくりへの参加の機会を広げます。	制度設計・実施	➡	➡	➡

V. 経営改革

市民サービスをレベルアップ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
71	デジタルを活かした市政参画・意見表明のしくみを構築	(仮称)豊中みらい共創チームにおいて、デジタルを活用した市民が気軽に市政へ意見・提案できるしくみを議論します。投稿された意見はAIで分析し、施策に反映するなど市政参画の新しい形づくりを進めます。	実施	➡	➡	➡
72	民間企業等への職員派遣と外部人材の受入れ	職員を民間企業や国等へ派遣し、外部からも人材を受け入れます。多様な経験と知見を取り入れ、組織の活性化と人材の育成を進めます。	実施	➡	➡	➡
73	特定の専門スキルをもつ副業人材を積極的に活用	デジタル・広報・デザインなどの専門スキルを持つ副業人材を活用します。職員とチームで課題解決に取り組み、政策形成力の向上と業務の効率化を進めます。	制度設計・調整	実施	➡	➡
74	民間企業や他の自治体と積極的に連携しレベルアップ	リバースピッチや事業者との定期的な意見交換を通じて公民連携の基盤づくりを進めるとともに、近隣自治体との共同研究や取組を推進し、共通する行政課題の解決につなげます。	実施	➡	➡	➡
		はしご付消防自動車、消防救急デジタル無線設備など、近隣自治体と共同で設備を運用し、整備及び維持管理にかかる費用の低廉化につなげます。	準備・調整	➡	実施	➡
75	未来への投資を確実に実行するための財務マネジメント	未来への投資を確実に実行するため、財務マネジメントを強化します。多様な手法による歳入確保と歳出削減を徹底し、持続可能な財政運営を進めます。	実施	➡	➡	➡

V. 経営改革

市民サービスをレベルアップ

No.	基本政策項目	取組み内容	4年間の主な取組みスケジュール			
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
76	市有資産を経営的視点をもって整備・活用・リニューアル	市有資産を経営的視点で有効活用します。公共施設跡地や未利用地について、計画的な利活用と民間活力の導入により、まちの価値向上と財源創出を進めます。	計画改定	実施	→	→
77	都市経営を推進し改革を止めない組織体制の強化	時代の変化に対応し、都市経営を推進するため、柔軟に組織の見直しを行い、政策を着実に実行できる体制を整えます。	制度設計・調整	実施	→	→
78	職員のがんばりを高める人事給与制度の構築	職員のがんばりを評価する人事給与制度をつくります。意欲と能力を高め、より良い市民サービスの提供につなげます。	制度設計・調整	実施	→	→
79	AI・ロボットなど最先端技術で地域課題解決・業務刷新	AIやロボットなど最先端技術を積極的に活用します。「AI利活用推進チーム」を設置し、業務及び市民サービスの刷新に向け戦略的に取組みを進めます。	一部実施	実施	→	→
80	AI副市長を導入	市長の政策判断を支援する「AI副市長(AIエージェント)」を導入します。また、他の職や業務にもAIエージェントを展開します。	一部実施	実施	→	→